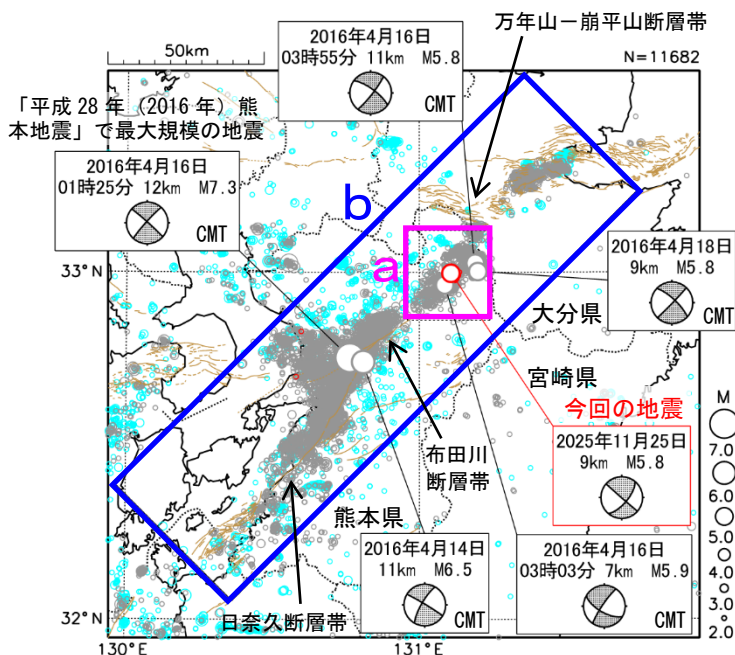


# 11月25日 熊本県阿蘇地方の地震

## 震央分布図

(2000 年 10 月 1 日～2025 年 11 月 30 日、  
深さ 0～20km、 $M \geq 2.0$ )

2016 年 4 月 14 日 21 時より前に発生した地震を薄青色○、  
2016 年 4 月 14 日 21 時以降に発生した地震を灰色○、  
2025 年 11 月 25 日 18 時以降に発生した地震を赤色○で表示



図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の  
長期評価による活断層を示す

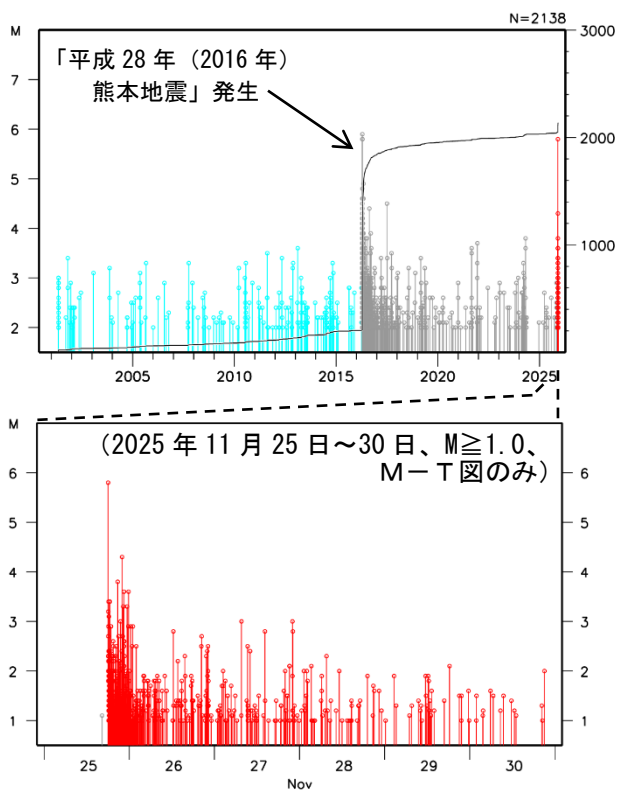
2025年11月25日18時01分に熊本県阿蘇地方の深さ9kmでM5.8の地震（最大震度5強）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は、南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。この地震の震央付近では、11月25日から30日までに震度1以上を観測した地震が47回（震度5強：1回、震度4：1回、震度3：2回、震度2：14回、震度1：29回）発生した。この地震により、熊本県で負傷者1人の被害が生じた（被害は2025年12月3日14時00分現在、総務省消防庁による）。

気象庁は11月26日に「気象庁機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、震度5強を観測した震度観測点（1地点）について点検を実施し、観測環境が地震によって変化していないことを確認するとともに、周辺の被害や揺れの状況について確認した。

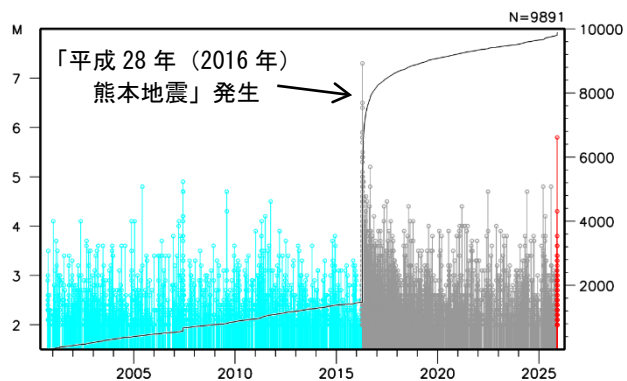
2000年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M5.0以上の地震が今回の地震を含め4回発生している。2016年4月16日03時03分にM5.9の地震（深さ7km、最大震度5強）が発生している。

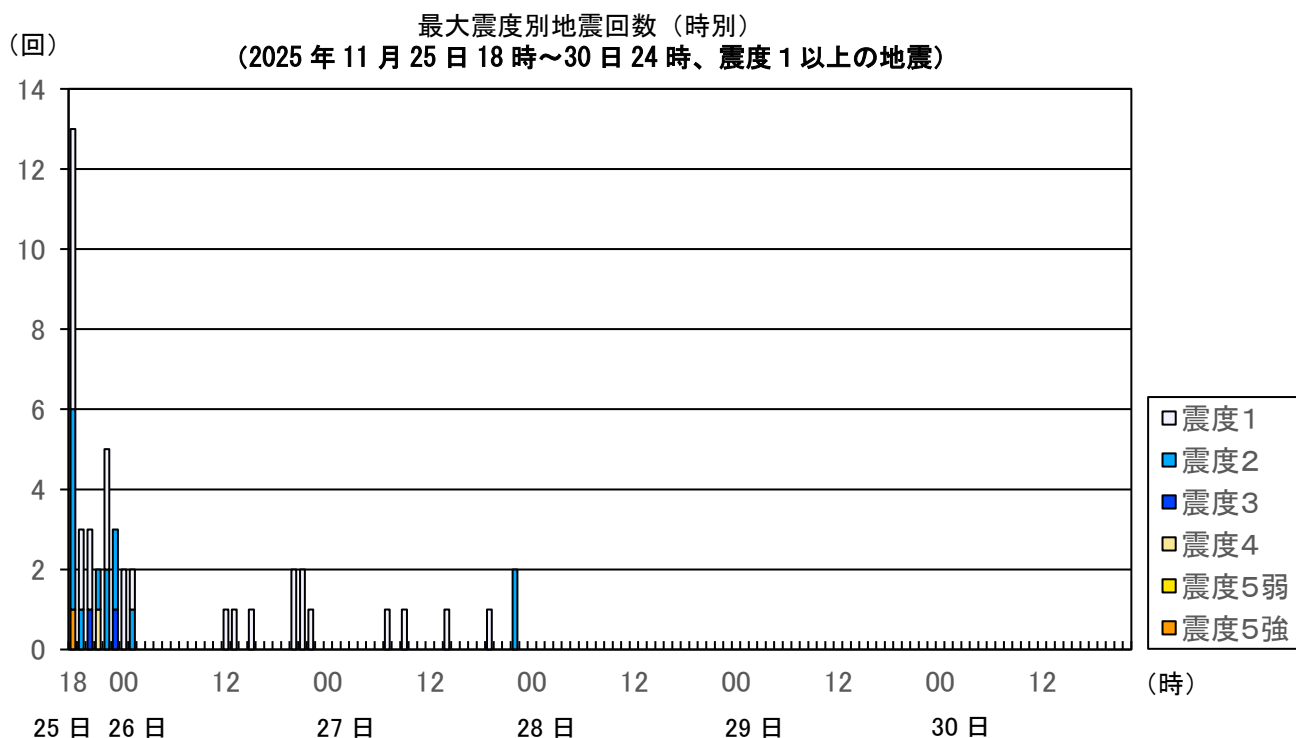
また、領域 b では「平成28年（2016年）熊本地震」が発生し、熊本県で死者275人、大分県で死者3人などの被害が生じた（熊本県の被害は2025年4月11日現在、熊本県による、その他は2019年4月12日現在、総務省消防庁による）。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



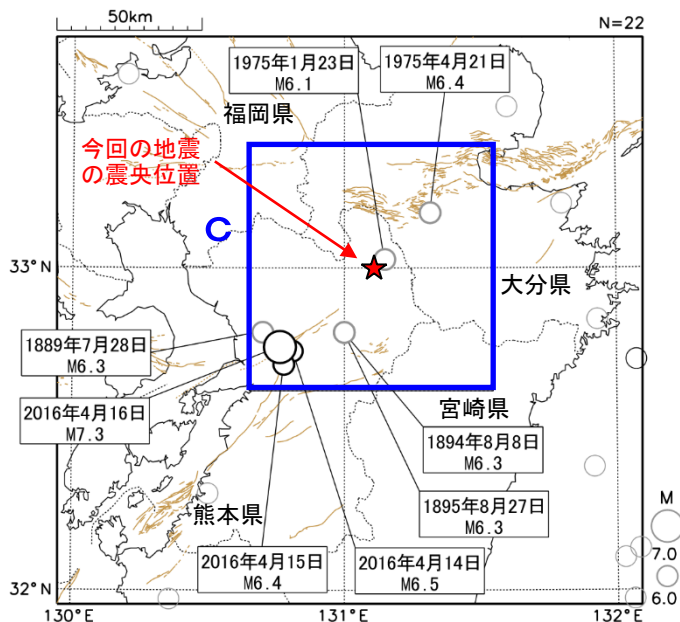
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図





震央分布図  
(1885 年 1 月 1 日～2025 年 11 月 30 日、  
深さ 0 ～50km、 $M \geq 6.0$ )

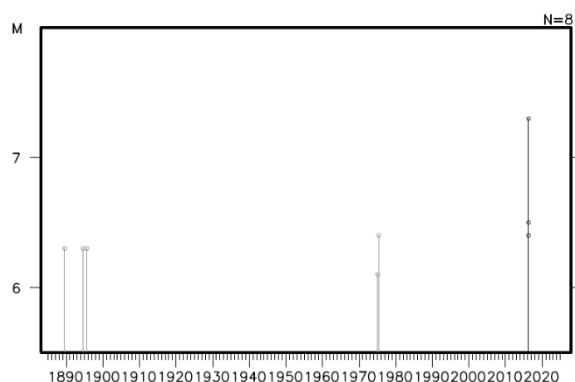
2016 年 4 月 14 日 21 時より前に発生した地震を灰色○、  
2016 年 4 月 14 日 21 時以降に発生した地震を黒色○、  
2025 年 11 月 25 日以降に発生した地震を赤色○で表示



図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の  
長期評価による活断層を示す  
(震源要素は、1885 年～1918 年は茅野・宇津  
(2001)、宇津 (1982, 1985) による※)

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震  
央周辺（領域 c）では、 $M6.0$ 以上の地震が 8 回  
発生している。このうち、1889年7月28日には  
 $M6.3$ の地震が発生し、熊本県で死者19人、家屋  
全倒234棟などの被害が生じた。また、1975年4  
月21日には $M6.4$ の地震が発生し、大分県で負傷  
者22人、家屋全壊58棟などの被害が生じた（被  
害はいずれも「日本被害地震総覧」による）。

領域 c 内の M-T 図



※宇津徳治 (1982) : 日本付近の  $M6.0$  以上の地震および被害地震の表 : 1885 年～1980 年, 震研彙報, 56, 401-463.

宇津徳治 (1985) : 日本付近の  $M6.0$  以上の地震および被害地震の表 : 1885 年～1980 年 (訂正と追加), 震研彙報, 60, 639-642.